

- ①行事名(コース)など
- ②住所 ③氏名(ふりがな)
- ④電話またはFAX番号
- ⑤「保育可」の催しで保育希望の場合は、その旨と子どもの氏名・ふりがな・年齢

ハガキ・ファクシミリ等の記入例

- あて先は各記事の申込先
(住所の記載がないものは、〒154-8504 世田谷4-21-27 世田谷区役所)
- 往復ハガキの場合は、返信用にも住所・氏名を記入
- 連記・重複申込不可 ●特に条件のある場合は明記します

区役所 〒154-8504 世田谷4-21-27

HP <https://www.city.setagaya.lg.jp/>



せたがやコール
区HPQ 120061

☎03-5432-3333
FAX03-5432-3100

令和6年(2024年)2月15日

せたがや

8第9期世田谷区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(素案)

45人の方からご意見等(118件)をいただきました。

主なご意見等	区の考え方
高齢者がサービスの受け手ではなく、例えば介護の仕事の一部を有償ボランティアとして参加する等提供側で活躍することで、自身で気力・体力の維持に努力し、自然に健康寿命が延びるのではないかと。	高齢者が仕事や地域でのボランティア活動を通して生きがいを持って活躍することは、地域を支えるだけではなく、自身の健康につながるものと考えています。本計画では「高齢者の生きがいづくり」を重点取組みとして位置付け、各施策を進めていきます。
介護サービスを受ける際、自己決定・サービスの選択も経済的な余裕がなければ達成できない現状の解消を図ってほしい。	介護保険制度の持続可能性のためには、低所得者等への配慮が必要と考えています。区はこれまで低所得者等の介護保険料の軽減や介護サービス利用時の利用者負担の一部軽減等を行ってきました。引き続き低所得者等に配慮した介護保険制度の運営に努めていきます。

☎高齢福祉課 ☎5432-2768 FAX5432-3085

9第2期世田谷区認知症とともに生きる希望計画(素案)

18人の方からご意見等(46件)をいただきました。

主なご意見等	区の考え方
認知症の方の話の聞き、認知症に対するイメージが変わった。こういう機会が増えて、認知症への誤解をなくせると良いと思った。	本計画における特徴的な取組みとして「本人発信・社会参画の機会の拡充」を位置付けています。認知症の本人が自らの思いや体験、経験をオープンに発信できる機会を一層広げる取組みを行っていきます。
認知症の方が、自分の希望を周りの方に伝えることは、とても大事だと感じた。認知症になってからでなく、いつも希望を持って、暮らしていると、もっといい街になると思う。	本人が思いや希望を表出し、ともに実現できる環境を整えていきます。また、様々なツールや取組みを活かし、認知症になる前から、家族や日常的に関わりのある関係者等へ伝えていけるよう、アクション講座等の際に、本人の希望について考える機会を作っていきます。

☎介護予防・地域支援課 ☎5432-2954 FAX5432-3085

10世田谷区第二次多文化共生プラン(素案)

43人の方からご意見等(62件)をいただきました。

主なご意見等	区の考え方
多様な観点からたくさんの方の取組みが考えられていると感じた。全ての取組みがきちんとした運営のもとで実施されれば良いと思う。	区は「世田谷区多様性を認め合い男女共同参画と多文化共生を推進する条例」に掲げる「全ての人が、国籍、民族等の異なる人々の互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながらともに生きていく」多文化共生の社会をめざしています。今後、この条例の行動計画である多文化共生プランを基に、掲載する各施策の取組みを着実に進めていきます。
「やさしい日本語」の推進は重要だと思う。	外国人等との交流の場や情報発信等、様々な機会を捉えて「やさしい日本語」での発信を進めていきます。また、より多くの方が「やさしい日本語」を活用できるよう、職員への研修や、国際交流センターと連携し区民向けの講座等においても啓発を行い、「やさしい日本語」の普及を図っていきます。

☎文化・国際課 ☎6304-3439 FAX6304-3710

11世田谷区地域行政推進計画(素案)

9人の方からご意見等(18件)をいただきました。

主なご意見等	区の考え方
住民自治の地域活動がオープンなものであり続けられるように、多世代をつなぐデジタルな仕組みの提供を支援してほしい。	オープンな地域活動のためには、幅広い世代の参加と協働のきっかけとなる、地区を中心とする生活圏の情報共有が重要と考えています。本計画では、地区の情報共有と地域参加の新たな仕組みとして「情報共有プラットフォーム」づくりを位置付け、地区住民の参加と協働により進めることとしています。
現代にあっては中高年層でもある程度インターネットを使いこなせるため、オンライン窓口・手続きを推進するべき。例えば、区報や個別通知等をマイナポータル等を活用する、相談対応をZoom等を活用して実施するなど様々なアプローチが可能である。	区では、自宅からのオンライン手続きの拡充に取り組んでいます。また、オンライン相談についても、身近な地区のまちづくりセンター(福祉の相談窓口)から総合支所や本庁等への相談先の拡大を図ります。さらに、自宅からのオンライン相談についても利便性の向上の観点から検討を進めていきます。

☎地域行政課 ☎5432-2037 FAX5432-3069

12第3次世田谷区立図書館ビジョン(素案)

11人の方からご意見等(49件)をいただきました。

主なご意見等	区の考え方
生涯を通じた学びの支援は、図書館の職員のスキルアップとその体制に関わる。高い専門性をめざすことは必須だが、一部の職員だけが専門性をめざす少数精鋭主義では困る。職員全員がスキルアップできるような配慮が必要で司書制度を敷いていない区の体制についても再考が必要になってくる。専門職に関する新しい職員制度については期待している。具体策としてはどのように提示されるのか。	新しい職員制度の検討に関する行動計画では、庁内公募の活用、新たな司書ポストの設置等について示しています。引き続き図書館に専門的な知識及びスキルを持つ職員を体制として確保できるようご意見を参考に、図書館ビジョンの中に位置付ける予定の5年間の行動計画の中で検討を進めていきます。
各項目を読み進めるにつれ、「知と学びと文化の情報拠点」としての図書館機能が着々と充実してきている現状を実感した。区民の大切なインフラである図書館が正しく機能するために、積み重ねた実績を今後も活かし、長期的な視点に立って賢明な図書館運営体制を構築し、真の「知と学びと文化の情報拠点」を確立することを期待する。	今後とも皆さんの要望を伺いながら、区民の知識・情報に関するインフラである図書館をより良いものにするよう引き続き努めていきます。

☎中央図書館 ☎3429-1811 FAX3429-7436

13(仮称)世田谷区地域経済発展ビジョン(素案)

7人の方からご意見等(21件)をいただきました。

主なご意見等	区の考え方
ソーシャルビジネスの推進にあたっては、「地域及び社会が抱える課題の解決及び収益の確保の両立」を意識することが必要であり、補助金ありきではなく、ビジネスが自立的に回ることを意識して推進することが必要ではないか。	ソーシャルビジネスの推進は、地域及び社会課題の解決や持続可能な地域経済の構築に向けて重要であると捉えています。そのため、ソーシャルビジネスに取り組みやすくなるための環境整備や事業者を後押しする仕組みなどについて、ご意見を参考に検討していきます。
「豊かな区民生活の実現」に対して、区民のウェルビーイングを推し量る統計調査等を利用して、区民へ「見える化(可視化)」すると良いと思う。	持続可能な地域経済の構築に向けて、その実現に向けた進捗を測定し、取組みを進めていくことが重要と考えています。ご意見は今後の評価指標の検討の参考とさせていただきます。区民の皆さんにご理解いただけるよう分かりやすく説明していきます。

☎産業連携交流推進課 ☎3411-6644 FAX3411-6635

14世田谷区スポーツ推進計画(素案)

40人の方からご意見等(58件)をいただきました。

主なご意見等	区の考え方
スポーツに親しむきっかけとして、子どもたちが気軽に参加できるスポーツ講座の拡充や、働き盛りの世代や高齢者に対しての施策を実施してはどうか。また、運動をすることで区内で使えるポイントが付与される仕組みがあるとモチベーションとなり、普段運動しない人でも運動してみようと思えるのではないかと。	子どもが対象のスポーツ教室・イベントや、学校や幼稚園でアスリートとのスポーツ体験授業を実施していますが、ライフスタイル・ライフステージに応じたスポーツ環境の整備に取り組みます。また、スポーツや運動に対して関心が低い人のきっかけにもなるよう、ポイント付与の仕組みを検討します。
ラジオ体操のような高齢者が気軽に参加でき、身近な場所でいつでも体を動かせる機会が重要ではないか。また、駒沢・世田谷公園以外にもランニング・ジョギングコースの整備を検討してほしい。	スポーツに親しむきっかけづくりとして、いつでもどこでも気軽にできるスポーツの普及をめざしています。公園等でのラジオ体操の開催拡充や、二子玉川緑地運動場周辺をはじめとしたジョギングコースの整備等、気軽に参加できる環境の整備に取り組んでいきます。

☎スポーツ推進課 ☎5432-2742 FAX5432-3080

パブリックコメント・意見募集の結果は、区のホームページ(後記二次元コード)、各担当課、区政情報センター、総合支所区政情報コーナー、総合支所くみん窓口・出張所・まちづくりセンター、図書館でご覧になれます。いただいたご意見を踏まえ、3月に計画を策定する予定です。

共通事項

区HPQ 9865

